#6

Japanese Laid-Open Utility Model Publication No. 53-60666 Japanese Utility Model Application No. 51-143707

Filing Date: October 25, 1976

ARTICLE FOR WIPING WAX

An article for wiping wax comprising a bag body containing working powders, the article being characterized in that the bag body has a multi-layered structure comprising a number of nested bags, and in any adjacent two bags, the bag located at the outer portion has smaller meshes than the bag located at the inner portion.

The present utility model relates to an article which has a bag containing powders mainly composed of flour, and which is used for wiping a waxed surface with the bag as a whole, particularly relates to the structure of the bag.

				•
		•		
			•,	
				,(4)
÷				•
		140	*	÷
				*
	14			
				,
				• •
1.0			- 0	
				,
				4
	*			

公開実用 昭和53— 60666



8,000m 実用新案登録願 (名) とない

昭和 **51** 年 月 25 日 特許庁長官 片山石郎 殿

1. 考案の名称

ファシスの私を取るマット

2. 考案 者 住 前 年 年用新字登錄出版人に同じ

3. 実用新案登録川顧人

住 所東京や文京区小石川8丁目は春秋号

4. 代 頭 人 シンガポール

5. 添付書類の目録

(6) 外国大学被决定明書 1 道 同時採集的実験いに添けれたな指的形。1974

51 143707

53-60666

明 細 青

- 1 考案の名称 ワックスの拭き取りマット
- 2 実用新案登録請求の範囲

作用粉粒体を取納する袋を、多数枚の袋により多原構造とすると共に外側の袋の織目を内側の袋より細かくすることを特徴とするワックスの拭き取りマット。

3 考案の詳細な説明

本考案は袋内に小麦粉等を主成分とする粉件を収納し、袋ごとワックス盤布面を払拭する物品に関するものであつて、特にその袋の構成に係るものである。

自動車等の塗装面の保守のためにワックスがけが行われる。このワックスがけは適常液体乃至は固体さらには半ねり状のワックスを、自動車などの塗装面にこれをみがき上げるように均一に途布し、次いでワックスが乾燥した状態でこれを拭き取つて仕上げるものである。しかしてこの乾燥したワックスを拭き取るため、例え

りつつなんとよけ目のコット